

どうなるの？中学校の部活動～地域のみんなで楽しむ新しいカタチへ～

なぜ部活動が変わるの？

仲間が減って、チームが作りにくくなっている



生徒数減少
(2010年：約450人 →
2026年：約300人 見込み)

先生たちが忙しすぎる問題を解決するため



「働き方改革」で先生の負担を軽減し、本来の業務に集中

これからの中学校の部活動って何？

学校だけでなく、地域のみんなで部活動を支える仕組み



「学校部活動」と「地域クラブ活動」はここが違う！

これまでの
学校部活動



学校

先生

学校体育館
グラウンド

顧問の先生、
部活動指導員

これからの
地域クラブ活動



地域の団体
(総合型スポーツクラブなど)

地域の専門的な指導者
(希望する先生も可)

主に学校の施設

活動する場所
学校や町の公共施設など、
多様な場所

地域展開へ

令和8年度から、こう変わる！

平日は学校、休日は地域クラブへ

平日
(学校活動)



学校で活動、
16:50頃終了

休日
(希望者のみ)

コミュニティ
「地域クラブ」に参加

休日の活動は、週1日・4時間以内が基本

月謝(上限3,000円検討中)・保険料が別途必要

専門的なコーチから指導を受けられるチャンス！
地域で活躍する指導者から本格的な指導

どうやって参加するの？
令和8年4月に全学年対象に参加者募集

大会への参加と、
これからのこと

大会への参加方法は
2つのいずれかになる



①中学校の
部活動として
(先生引率)



②地域クラブ
として参加

今の中1・中2生へ
スムーズに移行するための特別ルール
令和8年度の県総体・新人大会は
①②のいずれかで調整中

目指すのは「生涯楽しめる」
スポーツ・文化活動



ただ勝つことだけが目的ではなく、
誰もが平等に楽しさを学び、
一生懸命に楽しく活動する態度を育む